

補助金の効果検証について

補助金のチェックシートについて令和 8 年度当初予算編成方針に反映
令和 8 年度当初予算の要求を行う一般会計の補助金のうち
100 万円以上の経常経費（国庫、県費が含まれるものを除く）の中で委員長が選定



行政改革外部評価委員会のヒアリング対象とする補助金（R7 は 2 件）
令和 7 年 12 月 25 日行政改革評価委員会にてヒアリング（検証）実施



行政改革外部評価委員会にて担当課のヒアリングを交えながら、「補助金等の見直しにおけるチェックシート」と「補助金等の見直しにおける基準フロー」等の内容により、対象補助金についての効果検証やご意見等をいただく。当初予算への反映の検討。

委員会での検証手順

会議時間に制限があり、効率的に進行を図るため、以下のとおり対応します。

①開催前に各委員へ資料を送付し、事前質問シートを提出いただきます。

検証等のポイント

- ・補助金等の交付目的や根拠が明確であるか。
- ・事業・活動内容は公益性（公平性）があり、既得権化していないか。
- ・市民に必要とされている事業内容等であるか。
- ・補助の内容が時代にあっているか。
- ・市が関与すべき事業内容であるか。
- ・補助額（率）は適正かつ有効であり、費用対効果が認められるか。
- ・チェックシートの内容と基準フローのルートに矛盾はないか。

②（当日）各委員からの質疑に対する所管課の回答から始めます。【所要：約 5 分】

※補足説明事項があれば、所管課より追加で説明

③回答の終了後、各委員に意見を求めます。【所要：約 15 分】

※なるべく複数の委員が発言できるようご協力をお願いします。
回答できなかったものは後日、回答します。

④意見交換後、効果検証シートへ記入していただきます。【所要：5 分】

⑤各委員より効果検証シート記載内容と検証欄について報告いただき、

委員長より検証のまとめをしていただきます。【所要：約 5 分】

⑥所管課、退出。